科目名	日本史探究	単位数	４単位	実施予定授業数	140 時間

☆学習の到達目標

学習の 到達目標	社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。 （１）日本の近世～現代における歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、世界の歴史と関連付けながら理解しているとともに、諸資料から日本および世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。　【知識・技能】 （２）日本の近世～現代におけるの歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在の社会とのつながりなどに着目し、多面的・多角的に考察する力を養う。また、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力、および考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。【思考力・判断力・表現力】 （３）日本の近世～現代における歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に、様々な課題を主体的に探究しようとする態度を養う。同時に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される国際人としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。　【主体的に学習に取り組む態度】
使用教科書・ 副教材　等	「詳説日本史　日本史探究」　（山川出版社） 「最新　日本史図表」（第一学習社） 「日本史用語集」（山川出版社）　新日本史要点ノート（啓隆社） 「ウイニングコンパス日本史の整理と演習」（とうほう）

☆学習計画および評価方法

学期	学習内容	月	学　習　の　ね　ら　い（評価規準）	時数
第１学期	・江戸時代の政治制度 ・江戸時代の経済システム ・江戸時代の文化	4 5 6	学習方法、探究活動の進め方、課題、評価の仕方についての指導。 ・幕藩体制の特徴と確立から動揺、崩壊の流れを理解している。 ・江戸時代の経済システムの特徴を理解している。 ・寛永期、元禄期、化政期の各文化の特徴を理解している。**【知識・技能】** ・種々の文献史料や絵図などを的確に用いながら、江戸時代の政治・社会・文化などについて正しく考察している。**【思考力・判断力・表現力】** ・江戸時代の社会や文化が現在の日本の社会・文化に及ぼしている影響などについて、積極的に理解しようとしている。**【主体的に学習に取り組む態度】**	50時間
	【知識・技能】 ①　定期考査（80%）…概念や理論の名称や内容など、基本的な知識について扱う部分を評価の対象とする。 ②提出物（20%）…資料から情報を読み取り、まとめる提出物を課し、内容や提出状況を評価の対象とする。			
	【思考・判断・表現】 ①定期考査(80%)…概念や理論を用いて考察・論述する問題や、複数の資料から考察したり判断したりする問題を課し評価の対象とする。 ②レポート又はプレゼンテーション(20%)…政治・経済の諸課題について考察し、まとめる活動を評価の対象とする。			
	【主体的に学習に取り組む態度】 ①提出物(40%)…締切までに提出できたか、やり残しなどの漏れがないか等を評価の対象とする。 ②自己評価(20%)…学期末に行う授業に対する取り組みについての自己評価を評価の対象とする。 ③課題又はプレゼンテーション（40%）…課題の内容や提出状況、発表活動の内容などを評価の対象とする。			
	【1 学期の評価方法】 「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に取り組む態度」をそれぞれ数値化する。その際、各観点を 40%：40%：20%の割合で総括し、10 段階評定とする。			
学期	学習内容	月	学　習　の　ね　ら　い（評価規準）	時数

<table>
<tr><td rowspan="5">第
２
学
期</td><td>・明治新政府の発足
・立憲国家の成立
・日清日露戦争・近代文化
・近代産業の発達
・第一次世界大戦と日本
・ワシントン体制
・市民文化
・恐慌の時代
・軍部の台頭
・第二次世界大戦</td><td>7
8
9
10
11</td><td>学習方法、探究活動の進め方、課題、評価の仕方についての指導。
・明治新政府による様々な改革の内容を理解している。
・日清戦争～日露戦争～第 1 次大戦～第 2 次世界大戦という流れの中で、各段階における国際社会での日本の立ち位置を理解している。
・資本主義の発達が、社会や国民生活の変化にどのような影響を及ぼしたか理解している。【知識・技能】
・種々の文献史料や写真資料などを的確に用いながら、近現代の政治・社会・文化などについて正しく考察している。【思考力・判断力・表現力】
・近代の社会や文化が現在の日本の社会・文化に及ぼしている影響などについて、積極的に理解しようとしている。
・幾多の戦争を経験した近代史の学習をとおして、平和に対する考えを主体的に深めようとしている。【主体的に学習に取り組む態度】</td><td>60
時
間</td></tr>
<tr><td colspan="4">【知識・技能】１学期と同様</td></tr>
<tr><td colspan="4">【思考・判断・表現】１学期と同様</td></tr>
<tr><td colspan="4">【主体的に学習に取り組む態度】１学期と同様</td></tr>
<tr><td colspan="4">【２学期の評価方法】１学期と同様</td></tr>
<tr><td>学
期</td><td>学習内容</td><td>月</td><td>学　習　の　ね　ら　い（評価規準）</td><td>時
数</td></tr>
<tr><td rowspan="5">第
３
学
期</td><td>・占領下の日本
・高度成長の時代
・激動する世界と日本</td><td>12
1
2</td><td>学習方法、探究活動の進め方、課題、評価の仕方についての指導。
・第２次大戦直後の GHQ による占領政策の特徴を理解している。
・戦後の経済復興～高度経済成長～バブル崩壊に至る経過と原因、その影響などについて理解している。
・冷戦終結後の国際社会の現状と課題について理解している。【知識・技能】
・種々の文献史料や写真資料などを的確に用いながら、現代の政治・社会・文化などについて正しく考察している。【思考力・判断力・表現力】
・現在の国際社会が抱える諸課題について積極的に理解しようとしている。
・現在の国際社会を生きる一人の人間として、様々な課題の解決に向けて主体的に考えようとしている。【主体的に学習に取り組む態度】</td><td>30
時
間</td></tr>
<tr><td colspan="4">【知識・技能】１学期と同様</td></tr>
<tr><td colspan="4">【思考・判断・表現】１学期と同様</td></tr>
<tr><td colspan="4">【主体的に学習に取り組む態度】１学期と同様</td></tr>
<tr><td colspan="4">【２学期の評価方法】１学期と同様</td></tr>
<tr><td colspan="5">【年間の学習状況の評価方法】</td></tr>
</table>